



ボランティア・学生インターンを募集しています！

政策に共感して頂けるボランティア・学生インターンを募集しています。ご都合の良いお時間だけで結構です。
メールやお電話で、お気軽にお問い合わせ下さい！

特集『SDGs (持続可能な開発目標) について

Think

Action

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症に対する 区の対応

政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を受け、千代田区では「健康危機管理対策本部」を設置し、区民からの相談や適切な情報提供等の感染症予防対策を行っています。千代田区議会自由民主党も、感染症対策の強化について「緊急提言」「追加要望」を区長宛てに提出しました。

また、千代田区ホームページには「新型コロナウイルス感染症に対する区の対応」のサイトが開設され、区民や事業者の皆さまへの情報、イベント・施設運営中止のお知らせ、プレスリリース等を確認することが出来ます。日々更新されていますので、是非ご確認ください。

Study

タウンミーティングを延期します！

4月初旬に予定していました「内田直之タウンミーティング2020」を延期します。厚生労働省が公表した「新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために」を受け、感染拡大のリスクを避けたいと思います。私にとっては、10年間約50回も開催している大変重要なイベントですが、皆さまの健康と安心安全を最優先致しました。

Study

鉄腕アトムの人形は何処に？



千代田区と東京都が連携しデザインした「鉄腕アトム」のマンホールが設置されました。ちなみにマンホールは鋳鉄製の円形が多いですが、日本で最初の鋳鉄製のマンホールは、明治18年の神田下水とされており、少し前まで神田岩本町に残っていたそうです。千代田区によると、鉄腕アトムはお茶の水小学校に通っていたので起用したとのことでした。

東京都には約50万個のマンホールがあり、世田谷区にはウルトラマンやバルタン星人、稲城市にはガンダムやヤッターマンもあるそうです。是非探してみても如何でしょうか？

千代田区でもSDGs!



SDGsって何？

最近、TVや街中でカラフルなバッジを良く見かけると思います。SDGs（エスディーゼーズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年の「国連持続可能な開発サミット」において採択された国際社会共通の目標です。地球上の「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包容力のある社会を実現するために、国連加盟193カ国が2030年までに達成すべき17の目標と具体的な169のターゲットが定められています。シンプルなコピーと17色のカラフルなアイコンがとても印象的です。

例えば「目標1.貧困を無くそう」では、「あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ」との目標に対し、「1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる」や「各国あらゆる次元の貧困状態にある、全ての年齢の男性、女性、子供の割合を半減させる」など7つのターゲットと、「国際的な貧困ラインを下回って生活している人の割合」などその進捗を計る14の指標が設定されています。

千代田区でもSDGsが必要な訳

日本政府がSDGsを国家戦略として位置づけ積極的に取り組んでいるなかで、実施指針では、地方自治体の参加が強く要請

されています。推進に向けた体制の項には「SDGsを全国的に実施するためには、全国の地方自治体及びその地域で活動する利害関係者による、積極的な取組を推進することが不可欠である。」と明記されています。例えば「目標11.住み続けられるまちづくりを」などは、地方自治体との関連が最も高く、他の目標におきましても、様々な関わりがあり、自治体や地域の参画は欠かせないと思います。

「日経グローバル」に、全国815市区を対象としたSDGs先進度の取組みランキングが掲載されていました。1位が京都市、2位が北九州市、3位が宇都宮市であり、我が千代田区は87位という結果でした。首都である東京、その中心に位置する千代田区は、環境価値、社会的価値、経済的価値の三つの価値を創出する、日本モデルの先導的な役割を求められているなか、残念な結果となってしまいました。今後、千代田区の基本計画や都市計画マスタープランの改定では、SDGsと政策との整合性や関連を点検することを、引き続き提言して行きたいと考えています。

誰にでもできるSDGs

私たち一人ひとりが、身近なところから少しずつ行動することも大切です。「持続可能な社会の為にナマケモノでもできるアクション・ガイド（国際連合広報センター）」には、世界を変えるためにできることがご紹介されています。少しでもご紹介したいと思います。

- ・電気を節約しよう。照明を消そう。
- ・短時間のシャワーを利用しよう。
- ・印刷はできるだけしない。
- ・できるだけ簡易包装の品物を買おう！
- ・窓やドアの隙間をふさいでエネルギー効率を高めよう！
- ・詰め替え可能なボトルやコーヒーカップを使おう。
- ・買い物は地元で。マイバッグを持参しよう。
- ・職場で差別があったら、どんなものであれ声を上げよう。
- ・国や地方自治体のリーダーを選ぶ権利を上手に使おう。

本当に簡単にSDGsをご紹介させて頂きました。少しでも興味を持って頂けたら幸いです。私達に出来る一つひとつの行動が、開発目標の達成に繋がると思います。持続可能で多様性と包容力のある社会と一緒に実現していきましょう！

Study

世界の街歩き

サン・セバスティアン(スペイン)

人口 18.6万人
面積 60.9km²
議会君主制



サン・セバスティアンはスペイン北東部バスク州北部にあり、都市圏はフランスのアンダイエにまで広がっています。ビスケー湾の美しい海岸線は世界的なリゾート地として有名です。バスクとは、バスク人が住み、バスク語が話される地域を指しており、フランスとスペインの両国に約300万人が暮らしていま

す。スペインのバスク州は、スペイン国会にて承認されたバスク自治憲章に基づき、自治州警察、独自の教育制度、そして課税自主権など高度な自治権を得ています。これにより、過激だった独立運動も現在は鎮静化しており、世界で最も地方分権が進んだ地域と言われています。

また、サン・セバスティアンは美食の街としても有名です。ミユラン星付き有名レストランの宝庫であり、旧市街にある路地には、バルが100軒以上も軒を連ねています。これらのバルでは、カウンターに

色々なタパス（小皿）が並べられ、こうしたお店を何件もはしどするのが地元風です。また、この街では、料理人同士が「レシピを共有」して研究を重ねてきました。その結果、地域のレストラン全体のレベルが上がり、世界的な美食の街となったそうです。地域の目標を街全体で共有することの大切さが実感できる街でした。神田や秋葉原などの街づくりに、大変参考になると思います。これまで2度訪問しましたが、地方分権のお手本でもあるバスク地方を、今後とも定点観測して行きたいと思っています。



「令和2年度の予算」「今後の財政運営」「新型コロナウイルス対策」「神田のまちづくり」等について、代表質問を行いました。

Action

1. 今後の財政運営について

【問題の背景】千代田区における平成30年度決算では、経常収支比率73.7%、人件費比率は19.3%と健全な状況にあります。また、区債も令和4年に償還完了する予定であり、次世代に負担を残さない財政運営ができていますと評価しています。一方、歳入面では、自主財源は特別区税など全体の3割程度となっており、脆弱な財政基盤であると言わざるを得ません。

令和2年度予算編成において、今後10年間の財政状況の見通しが作成され、子育てや高齢者施策等に基金591億円を活用する見込みとされています。自主財源が減収となる事態も想定し、1000億円以上の基金を有効に活用するかは大変重要となります。

【質問】
中長期的な視点から、財政の見通しや基金の活用の提示は評価致します。国の税制改正、社会経済動向が千代田へ及ぼす影響と基金の活用も含めた今後の財政運営についての見解をお聞かせ下さい。

【区（執行機関）の答弁】
10カ年の財政見通しでは、千代田未来プロジェクトで掲げる施策、当面3カ年に掲げる施策、あるいは公共施設の計画的な整備や更新、都市基盤の整備などを、基金を有効に活用しながら対応する事をお示しました。こうした財政見通しを基に令和2年度の予算の基本的な考え方として、区民生活の安全を確保し安心を伝える為に、子ども達、障害者、高齢者に関する施策や、災害対策に関する施策を予算として計上した。財政見通しは、今後も必要に応じて更に検討する。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について

【問題の背景】新型コロナウイルス感染症が、世界各地で確認されています。区は、区民の生命と健康を守るという責務をしっかりと果たすために、国や東京都、医療機関と相互に緊密な連携を図り、的確かつ迅速に、感染拡大防止のための相談・医療体制を強化して頂きたいと思います。また、インバウンドだけではなく、部品供給の停滞などサプライチェーンへの影響も大きく、経済的な問題も懸念されています。

【質問】
今後予定されている区主催イベントの取り扱い基準や風ぐるまの運行、保育園、幼稚園、学校等への対応などについて、また、千代田区における経済的な影響と中小企業や小規模事業者を対象とした支援について、見解をお聞かせ下さい。

【区（執行機関）の答弁】
イベントや区民が利用する施設については、3月15日を目途に中止や利用制限をする。区立学校・園等では、保護者への感染症対策の徹底とともに、行事等については中止を決めている。卒業式・卒園式については、時間の短縮や参加者の制限などの規模縮小の検討を行っている。「風ぐるま」の運行については、車内清掃を徹底するほ

か、感染予防啓発用のチラシを掲出し、現時点においては通常運行を行っている。

経済対策では、区内中小企業に対し、国や都における支援策のタイムリーな情報提供に努めるとともに、商工融資あっせん制度においても、緊急経営支援特別資金を新たに創設する。本特別資金は、経済的影響を受けた区内中小企業に対し、低コストでの資金調達手段を提供する事を狙いとしており、経営支援に迅速に対応していく。

3. 東京 2020 大会期間中の区民生活への影響について

【問題の背景】大会の開催に伴い、国内外から多くの来街者が見込まれ、区有施設の利用が制限されるとも聞いています。区民生活への影響が懸念されている中、特に心配なのは大会期間中の交通規制です。千代田区はその大部分が交通規制範囲に入っています。また、首都高速道路の料金の一律1000円の上乗せや出入口の閉鎖、区間通行止めも予定されています。JRや東京メトロ、都営地下鉄は、概ね深夜午前2時過ぎまで運行されるとの事です。都心に住む住民への配慮がなされていない事は残念です。

【質問】
東京2020大会を成功させるためには、区民生活への影響を可能な限り少なくする必要があります。交通規制を初め、ごみ問題、路上喫煙対策など、区民生活へのさまざまな影響について、区はどのように想定し、対応していくのか、見解をお聞かせ下さい。

【区（執行機関）の答弁】
大会の華やかな面のみならず、区民生活への影響にも目を向けていく必要がある。例えば、交通規制に関しては、区広報誌やHP等で十分に周知しつつ、町会や商店会などの関係者にもきめ細かく情報を共有して行く。また、飲食店等のごみの増加や来街者によるごみ捨て等も予想される為、鉄道駅周辺などを特別収集地域に指定し、通常より早い時間帯にごみを収集し、街頭清掃を強化する。路上喫煙者対策としては、パトロールの強化や喫煙所マップを作成して利用を促す。更に、大会期間中は休日応急診療所や調剤薬局を平日と土曜日の夜間も開所し、医療機会を確保する。

4. の都市再生と神田のまちづくり

【問題の背景】都市にはこれまで以上に「多様性」と「豊かな個性」が求められています。こうした中、渋谷や新宿、池袋などの各駅周辺では、地域の個性を磨き上げる都市再生が着実に進んでいます。更に、高輪ゲートウェイ駅では、開業を契機とし、歩行者優先で駅と街をつなげる大規模な開発プロジェクトが予定されています。

東京の強みは、安全・安心・快適で高度な都市機能を有しながら、多様で個性的な拠点が、相互に補完・連携し合い機能更新を繰り返し、魅力や活力を維持し続けている事だと思います。神田駅は、駅周辺の交通結節機能が弱い拠点ですが、日本橋と共に江戸の城下町発祥の地であり、東京のルーツとも言えます。首都の中心に相応しい高度な都市

千代田コラム
丸石ビルディング

神田鍛冶町にそびえる丸石ビルディングは、株式会社太洋商会によって昭和6年に竣工された、鉄骨鉄筋コンクリート造で地上6階、地下1階のロマネスク様式のオフィスビルです。山下設計の創設者山下寿郎の最初の作品であり、後に霞が関ビルディングやNHK放送センターも手掛けられています。

アーチや柱頭の植物のレリーフが目を引きます。2階より上の外壁には、茶色のスクラッチタイルが貼られ、神田らしい色がとても魅力的です。かつてはビルの南側に龍閑川が流れていました。現在玄関の両脇にあるライオン像は、元々は川に向けて設置されていたそうで、水辺を活かした設計だったと思われます。

現在も現役のオフィスとして活用されています。歴史的建築物が、適切な維持管理により、長く使われ続ける、まちづくりに大変参考となる事例です。これからも、神田の歴史を継承していった頂きたいと思います。



機能を確保し、歴史や伝統、個性を更に磨き上げ、歩いて暮らせるまちづくりを推進するとともに、豊かなコミュニティの実現に向けて、積極的に都市再生を進めなければならないと考えます。

【質問】
千代田区の都市機能や個性の低下が懸念されます。神田駅周辺から神田警察署通り沿道においては、地域のまちづくりの機運も高まってきました。地域の思いをしっかりと酌み取り、神田の地域特性を生かした、都市再生に向けた考え方について、見解をお聞かせ下さい。

【区（執行機関）の答弁】
政治・経済・文化の中心として、高度で個性豊かな機能が集積する「多様性」と「代表性」を備えた千代田区は、我が国でも最も早く都市化が進んだ地域であり、他区の拠点に先駆けて都市再生に取り組んできました。

神田駅周辺や神田警察署通り沿道の地域では、地域主体の組織が設立され、拠点開発を基本としたまちづくりの検討が進められており、地域のまちづくりの機運を捉え、いかに地域の課題解決につなげるかが重要である。歴史や文化を継承しながらご指摘の神田らしい都市再生の取り組みについて、地域とともに議論を尽くしながら進めて行く。

5. 低未利用区有地の活用方針について

【問題の背景】低未利用区有施設は現在13施設あり、旧九段中や旧練成中のように、有効に活用されている施設がある一方、旧永田町小や旧今川中のように、ほぼ塩漬け状態となっている施設もあります。これらの維持管理費は約1億600万円もの貴重な財源

Sense



が費やされています。長年放置された低未利用施設については、改めて有効活用に向けた議論が必要です。

こうした中、区長は「旧九段坂病院跡地」について、地権者であるKKRと取得交渉を進めていくと発言されました。当該地は、都心では得難い広大な面積を有し、様々な可能性が考えられることや、千鳥ヶ淵に接し、区民全体の財産に成り得ることから、会派としても、取得の方向で検討すべきと考えています。

【質問】
旧九段坂病院跡地の取得後の用途につきましては、議会とも議論しながら最適な方向性を検討すると同時に、低未利用区有施設につきましても、その活用も含めた方針を策定することを提案致します。

【区（執行機関）の答弁】
低未利用区有施設の現状は、議員のご指摘通りである。課題としては、地価の高い本区において、区有施設は常に有効な活用が求められている中で、十分な活用が図られていない点だと考えている。

旧九段坂病院跡地の取得交渉については、現在、区及び地権者であるKKRとも、本格交渉に臨むに当たり、合意に至れば早期に取得したいと考えている。まずは取得することに最大限に取り組み、取得後の活用などについては、議会にも様々なご議論を頂き、方向性を定めていく。

街づくりへ、プロの視点。

内田直之(うちだ なおゆき)

1964年、熊本市生まれ B型。
国立有明高専建築学科を卒業後、トステム株式会社(現LIXIL)入社。総合企画室主任、海外赴任を経て商品企画室長となり、主力商品の経営戦略・商品戦略、多くの開発プロジェクトに携わる。働きながら明治大学公共政策大学院を修了。2011年より千代田区議会議員。一級建築士。

●学歴

国立有明高専建築学科 卒業
明治大学公共政策大学院 修了

●職歴

トステム株式会社(現LIXIL)25年間勤務

●所属団体

千代田区サッカー協会 会長
千代田区ラグビーフットボール協会 副会長
千代田区軟式野球連盟 顧問
千代田区相撲連盟 顧問
千代田区ゲートボール協会 顧問
明治大学 校友会千代田区地域支部 副支部長
明治大学 都市政策・危機管理研究所 客員研究員
社会保険労務士会 千代田統括支部 顧問
公益財団法人 京葉鈴木記念財団 顧問
社団法人 東京建築士会

●内田直之事務所

〒101-0041 千代田区神田須田町1-30-1-103
Tel/Fax 03-3252-8832
Web www.uchidanaoyuki.com
e-mail uchida@tcn-catv.ne.jp

活動フォトギャラリー



▲障害者サポーター養成講座

▲ラグビーワールドカップ

▲ともやん・すみぽん(YouTuber)

▼都並敏史監督(元日本代表)

▲未来のバスケットークショー